

愛知県議会議員

桜井ひでき

現場の声を
県政に!

県政レポート

2019年8月
発行：桜井ひでき事務所

vol. 02



7月8日、すっかり回復し桜井秀樹事務所にて。

message

新たな時代に向け
魅力ある愛知づくり!

夏真っ盛りとなりました。令和という新しい時代に入り、8月には国際展示場の開設、9月にはラグビーワールドカップ開催など多くのイベントが控え魅力ある愛知づくりに取り組んでいます。さて、私事で恐縮ですが、体調を少し崩し皆さんにご心配をおかけしました。今はしっかり元気に回復し新たな気持ちで議員活動に努めています。

TOPICS
1

魅力ある愛知づくりに向けて! (その1)

愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」を開設

8月30日に「産業首都愛知」の産業振興の拠点として、さらには国内初の国際空港に隣接する立地特性等を活かした国際的な交流拠点を目指しオープンします!

概要

所在地: 常滑市セントレア4丁目及び5丁目(空港島)
構成: 展示ホール10,000㎡×6室、会議室、駐車場、多目的利用地等

特徴

運営についてはコンセッション方式*を採用し、事業者から得られる運営権対価収入を原資として基金を設置することで安定した運営につなげます。

*コンセッション(公共施設等運営権)方式…PFI法に基づき、施設の所有権を公共主体が有したまま、施設の運営権を民間事業者に設定する方式。



『Aichi Sky Expo』完成イメージ図

桜井の
意見!

多くの来訪者を施設(常滑市)のみならず、県内全域に波及させることが重要!

代表
質問

5月臨時議会が5月27日に、6月議会が6月14日～7月3日までの会期で開催され、6月議会では自由民主党・新政あいちの2会派が代表質問を行い、新政あいち県議団からは総務会長の水谷満信議員（名古屋市天白区選出・4期）が登壇し、県政諸課題について県の考えを質しました。



代表質問する水谷議員

「道路整備の推進と老朽化対策の促進」について

Q 国際競争力を向上させるための道路ネットワークの充実が必要であると同時に、道路の老朽化対策も重要であるが、今後どのように取り組んでいくのか？

大村知事 答弁 製造品出荷額等が41年連続日本一という圧倒的な産業集積を誇る本県が、今後も幅広く産業集積を進めるためには、広域幹線道路ネットワークの充実や、それを補完する都市間道路ネットワークの形成が極めて重要であり、現在は中部国際空港や名古屋港などと産業集積地を連絡する道路ネットワークの構築や、高速道路インターチェンジへのアクセス強化に取り組んでいる。

併せて、道路機能の維持と安全性の確保も極めて重要であることから、橋梁やトンネルなどの法定点検7施設はもとより、県独自に地下横断歩道や照明灯などの施設も加え、計画的な点検や補修に取り組んでいる。

今後も深刻な損傷に至る前に補修を行うことにより、長寿命化することでライフサイクルコストを軽減する「予防保全型の維持管理」を一層推進していく。

「子どもや女性を守る取り組み」について

Q 増加し続ける児童虐待対応の中心となる児童相談センターの機能強化に、今後どのように取り組んでいくのか？

大村知事 答弁 全国で痛ましい児童虐待事件が発生するなか、本県の児童相談所における虐待対応件数は、昨年度まで9年連続で過去最多を更新するなど大変深刻な状況にある。

そのため、今年度までの3年間で児童福祉司や児童心理司など専門職員を48名増員したほか、児童虐待対応弁護士へ委託する業務の拡大など、児童相談所の機能強化に取り組んでいるところである。

国においては児童相談所の専門職員を更に増員する目標を打ち出すとともに、今回の「児童福祉法」等の一部改正では、一時保護など「介入」を行う職員と、保護者への「支援」を行う職員を分けることなどが盛り込まれており、こうした動向を踏まえ、県としても児童相談所の一層の機能強化に努めていく。



「あいち地球温暖化防止戦略」について

Q 戦略に掲げた「2030年度の県内温室効果ガスの総排出量を2013年度比で26%削減する」との目標達成に向け、県としてどのように取り組んでいくのか？



答弁する大村知事

大村知事 答弁 地球温暖化を抑制する「緩和策」として、事業者の取り組みを評価・助言する新たな制度の導入、また、環境配慮住宅の普及に向けた補助制度への断熱設備の追加、さらにEV等の本県独自の自動車税の課税免除期間の延長などを実施しているところである。

一方、気候変動による被害を回避・軽減する「適応策」も併せて必要であり、本年3月に設置した「愛知県気候変動適応センター」において様々な情報を収集・整理し、影響への適応策と併せて情報提供を行い、県民や事業者の行動を促進・支援している。

また、科学的知見を蓄積しながら情報分析機能の強化も図っており、今後もこれらの政策を車の両輪として、地球温暖化防止戦略の着実な推進を図っていく。

議案

5月臨時議会及び6月議会において、豚コレラ緊急対策を含む「令和元年度愛知県一般会計補正予算」や「ヤードにおける盗難自動車の解体の防止に関する条例」の制定をはじめ20議案が上程され、慎重審議の結果、全ての議案を満場一致で可決承認しました。

ヤードにおける盗難自動車の解体の防止に関する条例の制定

盗難自動車の解体防止、自動車の盗難防止を強化!

■ 愛知県の状況

- ・2018年の自動車盗の発生件数は全国ワースト4位(被害総額約22.6億円)
- ・盗難自動車はヤード*で解体され海外へ輸出されるが、愛知県は全国で4番目にヤードが多い
- ・そのヤードも警察が把握できなかったものが多くあった

*ヤードとは英語で「自動車の解体作業場所」「廃車置場」

既存の法律では、ヤードの実態把握、ヤードにおける盗難自動車の解体の未然防止及び将来に向けた悪質ヤードの排除が不十分であり、条例による規制が必要

■ 条例の概要

- ヤードにおける自動車解体業者に対する規制
- 自動車解体業者に土地の貸付け等をする者に対する規制
- 罰則、行政処分



あいち朝日遺跡ミュージアムの観覧料等を設定

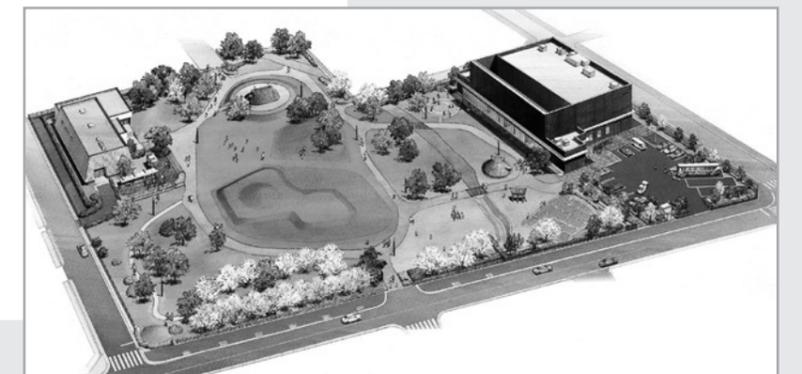
長期にわたる地元要望が実現!

2020年秋のオープンを目指している「あいち朝日遺跡ミュージアム」の観覧料等の設定及び指定管理者制度の活用に向けて条例を一部改正しました。

■ あいち朝日遺跡ミュージアムの概要

- 所在地&面積
清須市朝日塚及び西田松本地内 15,716㎡
- 新館
RC造平屋建て 延床面積1,953㎡ (1階1,215㎡/2階738㎡)
ゾーニング: 1階 来訪者利用エリア/2階 収蔵エリア
- 史跡貝殻山貝塚交流館(現:清須貝殻山貝塚資料館)
先人の暮らし、ものづくりの技術や工夫など弥生時代の人々が、生き抜く知恵を現代の人々にも受け継がれていることを展示しています。
RC造平屋建て
延床面積: 479.79㎡
ガイダンス室: 191.40㎡
- 史跡 貝殻山貝塚
昭和46年12月/10,169.4㎡
国史跡に指定
- 朝日遺跡の出土品
平成24年9月/2,028点
国の重要文化財に指定

豊田市も博物館建設に向けて検討中です!



魅力ある愛知づくりに向けて! (その2) ジブリパーク

愛知県では、愛知万博の理念を次世代へ継承し、愛・地球博記念公園の魅力と価値を一層高めるため、同公園内に、スタジオジブリ作品の世界観を表現し、2022年に多くの皆様楽しんでいただく「ジブリパーク」整備構想について、スタジオジブリと締結しました。



愛・地球博
記念公園



魔女の谷エリア

桜井の
意見!

開業に向けて公共交通機関を
含めた移動手段の整備が重要!

日々の活動

6/6 木

上郷交番開所式

交番内には地域との交流を目的とした「コミュニケーションルーム」を整備。より地域に密着した交番を目指します!



6/8 土

平戸大橋開通式典

平井地区と越戸地区を結ぶ「平戸大橋」が開通。渋滞緩和と地域の発展になることを期待します!



7/10 水

山之手小学校交通安全推進協議会

通学路の安全確保について地域・学校・保護者が問題を共有し課題解決に向けて取り組みます。子どもたちの安心・安全を守ります!



7/12 金

西三河南北道路推進協議会総会

豊田市が関わっている道路整備について11の各種協議会や同盟会を立ち上げ整備促進に取り組んでいます。この活動は、党派を超えて豊田市選出議員として後押しできるよう連携しています。

